
令和3年 第107回(定例)新温泉町議会会議録(第5日)

令和3年3月12日(金曜日)

議事日程(第5号)

令和3年3月12日 午前9時開議

- 日程第1 諸報告
- 日程第2 議案第35号 令和2年度新温泉町一般会計補正予算(第11号)について
- 日程第3 議案第36号 令和2年度新温泉町国民健康保険事業特別会計補正予算(第5号)について
- 日程第4 議案第37号 令和2年度新温泉町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)について
- 日程第5 議案第38号 令和2年度新温泉町浜坂地区残土処分場事業特別会計補正予算(第4号)について
- 日程第6 議案第39号 令和2年度新温泉町温泉地区残土処分場事業特別会計補正予算(第4号)について
- 日程第7 議案第40号 令和2年度新温泉町水道事業会計補正予算(第5号)について
- 日程第8 議案第41号 令和2年度新温泉町下水道事業会計補正予算(第4号)について
- 日程第9 議案第42号 令和2年度新温泉町公立浜坂病院事業会計補正予算(第4号)について
- 日程第10 議案第43号 令和3年度新温泉町一般会計予算について
- 日程第11 議案第44号 令和3年度新温泉町国民健康保険事業特別会計予算について
- 日程第12 議案第45号 令和3年度新温泉町後期高齢者医療特別会計予算について
- 日程第13 議案第46号 令和3年度新温泉町介護保険事業特別会計予算について
- 日程第14 議案第47号 令和3年度新温泉町浜坂地区残土処分場事業特別会計予算について
- 日程第15 議案第48号 令和3年度新温泉町温泉地区残土処分場事業特別会計予算について
- 日程第16 議案第49号 令和3年度新温泉町七釜温泉配湯事業特別会計予算について
- 日程第17 議案第50号 令和3年度新温泉町浜坂温泉配湯事業会計予算について
- 日程第18 議案第51号 令和3年度新温泉町水道事業会計予算について
- 日程第19 議案第52号 令和3年度新温泉町下水道事業会計予算について
- 日程第20 議案第53号 令和3年度新温泉町公立浜坂病院事業会計予算について
- 日程第21 議案第55号 令和2年度新温泉町一般会計補正予算(第12号)について
-

本日の会議に付した事件

- 日程第1 諸報告
- 日程第2 議案第35号 令和2年度新温泉町一般会計補正予算（第11号）について
- 日程第3 議案第36号 令和2年度新温泉町国民健康保険事業特別会計補正予算（第5号）について
- 日程第4 議案第37号 令和2年度新温泉町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）について
- 日程第5 議案第38号 令和2年度新温泉町浜坂地区残土処分場事業特別会計補正予算（第4号）について
- 日程第6 議案第39号 令和2年度新温泉町温泉地区残土処分場事業特別会計補正予算（第4号）について
- 日程第7 議案第40号 令和2年度新温泉町水道事業会計補正予算（第5号）について
- 日程第8 議案第41号 令和2年度新温泉町下水道事業会計補正予算（第4号）について
- 日程第9 議案第42号 令和2年度新温泉町公立浜坂病院事業会計補正予算（第4号）について
- 日程第10 議案第43号 令和3年度新温泉町一般会計予算について
- 日程第11 議案第44号 令和3年度新温泉町国民健康保険事業特別会計予算について
- 日程第12 議案第45号 令和3年度新温泉町後期高齢者医療特別会計予算について
- 日程第13 議案第46号 令和3年度新温泉町介護保険事業特別会計予算について
- 日程第14 議案第47号 令和3年度新温泉町浜坂地区残土処分場事業特別会計予算について
- 日程第15 議案第48号 令和3年度新温泉町温泉地区残土処分場事業特別会計予算について
- 日程第16 議案第49号 令和3年度新温泉町七釜温泉配湯事業特別会計予算について
- 日程第17 議案第50号 令和3年度新温泉町浜坂温泉配湯事業会計予算について
- 日程第18 議案第51号 令和3年度新温泉町水道事業会計予算について
- 日程第19 議案第52号 令和3年度新温泉町下水道事業会計予算について
- 日程第20 議案第53号 令和3年度新温泉町公立浜坂病院事業会計予算について

出席議員（16名）

- | | |
|----------|-----------|
| 1番 池田宜広君 | 2番 平澤剛太君 |
| 3番 河越忠志君 | 4番 重本静男君 |
| 5番 浜田直子君 | 6番 森田善幸君 |
| 7番 太田昭宏君 | 8番 竹内敬一郎君 |
| 9番 阪本晴良君 | 10番 岩本修作君 |
| 11番 中村茂君 | 12番 宮本泰男君 |

13番 中井次郎君 14番 谷口 功君
15番 小林俊之君 16番 中井 勝君

欠席議員（なし）

欠 員（なし）

事務局出席職員職氏名

局長 仲村 祐子君 書記 小林 正則君

説明のため出席した者の職氏名

町長	西村 銀三君	副町長	西村 徹君
教育長	西村 松代君	温泉総合支所長	長谷阪 治君
牧場公園園長	藤本 喜龍君	総務課長	井上 弘君
企画課長	岩垣 廣一君	税務課長	長谷阪 仁志君
町民安全課長	小谷 豊君	健康福祉課長	中田 剛志君
商工観光課長	水田 賢治君	農林水産課長	西澤 要君
建設課長	山本 輝之君	上下水道課長	奥澤 浩君
町参事	土江 克彦君	浜坂病院事務長	吉野 松樹君
介護老人保健施設ささゆり事務長	宇野 喜代美君	会計管理者	仲村 秀幸君
こども教育課長	松岡 清和君	生涯教育課長	谷 渕 朝子君
調整担当	島木 正和君	代表監査委員	川崎 雅洋君

午前9時00分開議

○議長（中井 勝君） 皆さん、おはようございます。

第107回新温泉町議会定例会5日目の会議を開催するに当たり、議員各位には御多用のところ御参集を賜り、厚くお礼を申し上げます。

本日は、令和2年度一般会計及び特別会計、公営企業会計補正予算を中心に議事を進めてまいりたいと存じます。

議員各位におかれましては、格別の御精励を賜り、慎重な御審議の上、適切妥当な結論が得られますようお願いを申し上げます、開会の挨拶といたします。

町長挨拶。

西村町長。

○町長（西村 銀三君） 議員の皆様、おはようございます。

定例会第5日目の開会に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

本日は、一般会計、特別会計並びに公営企業会計に係る補正予算案につきまして、御

審議をお願いいたしたく存じます。また、休憩中には補正予算の説明をさせていただきます。

議員各位におかれましては、慎重審議を賜りますようお願い申し上げまして、開会の御挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

○議長（中井 勝君） ただいまの出席議員は16名で、定足数に達しておりますので、第107回新温泉町議会定例会5日目の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付しているとおりであります。

日程第1 諸報告

○議長（中井 勝君） 日程第1、諸報告に入ります。

議会運営委員会が3月11日に開かれておりますので、委員長から報告をお願いします。

谷口委員長。

○議会運営委員会委員長（谷口 功君） おはようございます。

昨日、本会議終了後に議会運営委員会を開きましたので、御報告をいたします。

内容は、第107回新温泉町議会定例会追加議案の議事運営について協議をいたしました。

町長提出追加議案が、3月12日、本日2件、そして19日に1件予定がされております。議案、12日の2件ですが、議案第55号として、令和2年度新温泉町一般会計補正予算（第12号）について、もう一つが議案第56号、令和3年度新温泉町一般会計補正予算（第1号）であります。19日提出で、議案第57号、監査委員の選任同意についてであります。

なお、この人事案件については、投票で行うことといたしました。以上であります。

○議長（中井 勝君） ありがとうございます。

日程第2 議案第35号

○議長（中井 勝君） 日程第2、議案第35号、令和2年度新温泉町一般会計補正予算（第11号）についてを議題といたします。

上程議案に対する町長の提案説明を求めます。

西村町長。

○町長（西村 銀三君） 本件につきましては、令和2年度新温泉町一般会計予算に補正の必要が生じたので、御提案を申し上げるものであります。内容につきまして、休憩中に担当課長が御説明を申し上げたとおりであります。よろしく願いいたします。

○議長（中井 勝君） 内容につきましては、休憩中に担当課長から説明を受けておりますので、これから質疑に入ります。

質疑は、歳出、歳入、総括を全て一括で行います。よろしく願いします。

じゃあ、質疑をよろしくお願ひします。

8番、竹内敬一郎君。

○議員（8番 竹内敬一郎君） 予算書の24ページ、教育振興費、7、報償費、ここに歯科健康診断とありますけれども、この内容をもう少し詳しく説明をお願いします。また、その下の役務費の手数料、これも教職員の健康受診の実績による減となっておりますけれども、この内容ももう少し詳しく説明をお願いいたします。

次に、26ページ、人権教育振興費の7、報償費から13、使用料及び賃借料の、ここが人権学習の中止、延期による減となっておりますけれども、この人権学習の、最初に予定していました回数と中止になった回数をお聞きしたいと思ひます。

次に、27ページ、文化財保護費、12節委託料、この活性化事業の件ですけれども、ここに看板作成となっておりますが、この看板作成の内容をお聞きしたいと思ひます。その同じく27ページ、図書館費の報酬、ここに採用がなかったと書かれておりますけれども、これは最初から応募がなかったということなのかどうか、この5点を質問いたします。

○議長（中井 勝君） 松岡こども教育課長。

○こども教育課長（松岡 清和君） 御質問いただきました報償金の関係、それから手数料の関係、お答えをさせていただきます。

24ページの教育振興費の報償金、歯科健康診断、歯科衛生士の報償金の49万2,000円の減ということの内容でございます。歯科衛生士によるブラッシング指導に係る経費ということで、毎年各校で年に1回開催をしております。学校により異なるわけですが、2人から5人の体制で、1日から3日間ということで実施をしているわけですが、対面によるブラッシング指導ということで、今年度につきましては新型コロナウイルスの影響で実施ができなかったということによりまして、82回程度を見込んでおりましたけれども、その経費が不用になったということによる減額でございます。

それから、その次の、11節の役務費、96万8,000円の減でございます。これは教職員の健康診断という手数料を見込んでおるんですが、人間ドック等を受診をされるという方がおられますので、そういった方についての減額というものがあつて、96万8,000円の減ということがその内容でございます。以上です。

○議長（中井 勝君） 谷渕生涯教育課長。

○生涯教育課長（谷渕 朝子君） 26ページの人権教育振興費の中の報償費、講師謝金の内訳でございますが、当初予定しておりましたのが、人権学習会の講師が3回、それから人権教育事業の指導者として、ひまわり学級、ささゆり学級の指導者の時間、84時間を当初計画しております。また、そのほか、人権の講師も1回予定しております。この額の減額につきましては、学習会自体は、ひまわり、ささゆりの学習会につきましては、また調べさせていただきますので、ちょっと時間をいただきたいと思ひます。

それから、文化財保護費の北前船寄港地活性化事業の看板につきましては、諸寄の道

に、埋め込み式の看板設置っていうのが、道が細いもので、立てる看板がちょっと難しくなりましたので、道に埋め込む式の看板を18枚設置しております。そのほかに、駐車場のところに看板を1つ設置しております。その執行残となっております。

そして、図書館費の、この会計年度任用職員報酬ということですが、再任用職員が1人配置いただきましたので、会計年度任用職員、当初予定した分が減となっております。

○議長（中井 勝君） 8番、竹内敬一郎君。

○議員（8番 竹内敬一郎君） 最初の報償費ですけども、さっき2人から5人とか言われましたけど、一応、対象は各小・中の全生徒と理解してもいいんでしょうか、この対象者です。それと、職員の健康診断なんですけれども、今ドック等の健診を受けている方もおられるということだったんですが、これ、基本的には、じゃあ教職員の方は全て健康診断を受けていると判断したらいいのでしょうか。

それと、人権教育振興費に関しては確認していただくということです。

それと、文化財保護費の先ほどの看板ですが、18というのはこれ設置済みということですね、既に。設置済みと、今。それで、この看板の内容ですが、これは北前船、例えば麒麟獅子と日本遺産がありますけれども、この看板の内容をお聞かせください。以上です。

○議長（中井 勝君） 松岡こども教育課長。

○こども教育課長（松岡 清和君） 歯科衛生士によるブラッシング指導ということで、全生徒が対象ということであります。

それから、教職員の健康診断につきましては、健康診断もしくは人間ドックということで受診をしておられるということで、そういった理解で構わないと思っています。

○議長（中井 勝君） じゃあ、回答。

谷渕生涯教育課長。

○生涯教育課長（谷渕 朝子君） 看板の内容でございますが、諸寄の通りに名前をつけてるんですけど、すみません、今ちょっと手元に資料を持ってないんですが、例えば通りの名称を、地元の人に名前をつけていただきまして、その名前を書いたものを埋め込んでいるという。（「中身」「北前船」と呼ぶ者あり）北前船の関係の、北前船寄港地ということで、資料をちょっと準備させていただきます。それから、もう一つについては、北前船関係のものになります。どちらも北前船の関係の看板になります。

○議長（中井 勝君） 竹内議員、回答をもらってからにしましょうか、3回目になるんで。回答は後ほど。調べて。

そのほか。

7番、太田昭宏君。

○議員（7番 太田 昭宏君） 少し課をまたがりますが、地域おこし協力隊員の報酬についてお尋ねします。

9ページ、企画費の節、報酬の部分と、それから20ページ、農林水産業費の2目の

報酬の部分、それから21ページの商工振興費の1節の報酬の部分、それぞれ地域おこし協力隊員が、募集されても採用に至らなかったということで、その募集の仕方、それから採用に至らなかったのはなぜか、そこを教えてください。

○議長（中井 勝君） 岩垣企画課長。

○企画課長（岩垣 廣一君） まず、今補正予算に上げさせていただいておりますのは、議員御指摘のように、協力隊を令和2年度に募集をかけたけれども、採用まで至らなかったというところでございます。形的には、町のホームページ、あるいはいろんな協力隊を募集しているような関係の、そういったホームページの関係になるんですけども、そういったものに一緒に掲載をさせていただいております。今言われました何件かの協力隊の、最終的に採用まで至らなかったということにはなるんですけども、例えば、農林水産の水産、こういった形の部門については、残念ながら問合せとか、実際の、ここに現地に来るとか、そういったことはございません。あとの分につきましては、問合せで内容を詳細をお互いにやり取りをする、メールでのやり取りになりますけれども、そういったことをする。あるいは、現地にも来ていただいたケースもございます。いろいろ現地にも来て、現場も見ていただいて、その関係する場所の話もしていただいた中で、最終的にお互いにマッチングしなかったということの形がそのほかという形でございますので、いろんな募集の内容によって若干差はありますけれども、それなりの問合せ、それなりの話合いはあっても、最終的にお互いのマッチングまで至らなかったケースというのがこの件数であると御理解いただきたいと思います。以上でございます。

○議長（中井 勝君） 7番、太田昭宏君。

○議員（7番 太田 昭宏君） 町外からの人材を集めるチャンスだと思うんで、ぜひ、工夫もされていると思いますが、積極的に取り組んでいただきたいと思います。

この協力隊員、募集されるわけですが、仕事があって募集されるのか、協力隊員が来て、協力隊員が考えて仕事をするのか。もし仕事があって募集されるのであれば、その仕事は誰かが分担されるのか。それから、今回だけではなくて、今まで何回か募集されてる中で、採用に至らなかったことがあると思いますが、要は、応募があってもなくてもいいことで済むものなのか、その辺を教えてください。

○議長（中井 勝君） 岩垣企画課長。

○企画課長（岩垣 廣一君） まず、採用の仕方でございますけれども、受入れ団体といえますか、こういった方が欲しいという要望から始めさせていただいておりますので、こんな人材が欲しいので協力隊としてというお話の中で、それが内容が合えば、協力隊として募集をさせていただくべく、こうやって次年度の要求にさせていただいているというところでございます。

受入れでございますけれども、そういった一番最初の受入れに係るものということで募集させていただいておりますので、協力隊の方はいろんな思いで応募あるいはお問い合わせいただきますけれども、自分の思いにかなわない形の中でのマッチングに至らない

ということになりますので、協力隊の方がいろんな思いの中で自由にやれるという形では残念ながらないということでございます。以上でございます。

○議長（中井 勝君） 7番、太田昭宏君。

○議員（7番 太田 昭宏君） 仕事の内容があって募集をかけるということですが、たくさんアイデアを持って、あるいはこの地で一生懸命仕事をしようと思って応募される方も多いと思います。せっかく予算を組みながら、いつも何人かは応募がない、採用がないということで補正になるわけですが、内容も工夫して、もう少し応募された方が自由に活躍できる場を考えていただけたらと思います。

○議長（中井 勝君） 岩垣企画課長。

○企画課長（岩垣 廣一君） 残念ながら、令和2年度はコロナの影響で、募集に対するいろんな団体への委託業務等ができませんでした。令和3年度は募集に係る業務について強化したいと思っておりますし、協力隊の自由度も高まるということで期待をしておりますので、そこの活動内容をもっと協力隊の方に合わせて広げられるような形も考えていきたいと考えております。以上でございます。

○議長（中井 勝君） そのほか。

13番、中井次郎君。

○議員（13番 中井 次郎君） 2点ちょっとお尋ねいたします。

19ページの有害鳥獣の捕獲事業のところ、町所有の捕獲おりの管理体制はどういう形になっているのか、それをお尋ねしたいと思います。1台、一体値段的に何ぼするのか、結構高いところでは9万円ぐらいするという話も出ておりますけども、これを貸し出して、集落だとか個人にも貸し出すのか。それで、その捕獲おりの、いわゆる管理台帳なり、そういうのなりがあるのか。そこら辺のところちょっと教えてください。当然、町の備品ですから、必要がなくなれば返していただいて、それをまた新しい方に、新しい集落に貸し出す。こういう形が当たり前だと思うんですけども、そこら辺のところはどうなってるのかお尋ねをいたします。

それから、22ページ、新温泉町民げんき券の事業が精算されているわけですけども、これと同じことで未来チケットっていうのがあったと思うんですけども、これはどういう、今、精算はどうなっているのかお尋ねをしたいと思います。この2点、お願いします。

○議長（中井 勝君） 西澤農林水産課長。

○農林水産課長（西澤 要君） 最初の御質問の有害鳥獣捕獲のための箱わなの所有なんですけど、まず、町所有ではなくて、野生動物被害対策推進協議会の保有となっております。町の農林水産課が、そこの事務局としての貸出しの事務等を行っているところでございます。その管理体制でございますが、地区からの貸出しの要望があった場合には、要望書、所定の様式で貸出しの手続を行っていただきまして、大体1か月ないし3か月をめどに貸出しをいたしまして、貸出しの期間が満了いたしましたら返却をしていただ

くという体制を取っております。場合によっては、引き続き更新ということもございます。その場合においても更新の手續等をしていただいているところでございます。以上でございます。

○議長（中井 勝君） 幾らぐらいする。

○農林水産課長（西澤 要君） 失礼しました。おりの単価につきましては、扉が動く、箱わなの前後に扉がついているんですが、その扉が一つ可動するものと、それから両側が可動するタイプがございまして、値段については様々でございますが、おおむね6万円から10万円少しなるものまで様々あるところでございます。

○議長（中井 勝君） ついでに、何台ぐらいある。教えといて。

○農林水産課長（西澤 要君） すみません、被害対策推進協議会で保有していますおりににつきましては、現在4台程度というところになっております。4台でございます。

○議長（中井 勝君） 次は、商工観光。（「未来チケット」と呼ぶ者あり）未来チケット、こっちか。（発言する者あり）こっちか、未来チケット。

岩垣企画課長。

○企画課長（岩垣 廣一君） 未来チケットにつきましては、この補正の中にはございませんけれども、協力隊の事業として、お店の支援という形で、プレミアムも何もメリットはないんですけれども、予約的な形で購入していただくというものでございました。今、手元にその全ての集計はちょっと持ち合わせておりませんので、最終の各お店がどのような形で終わっているのかは現在把握できておりません。

○議長（中井 勝君） 13番、中井次郎君。

○議員（13番 中井 次郎君） ぜひ、印刷費は町から出してるということを記憶しております。したがって、そこら辺のところは後日で結構ですので、一体何枚売れて、どういふ本当に効果があったのか、あまり表に出てこないことですので、それを知らせてほしいと思います。

もう1点、捕獲おりの関係ですけれども、いろいろと捕獲をされている方からは町のおりの管理がずさんだと、いわゆる貸しっ放し。それから、それがほかのところに自動的にいふか、個人個人で何か取引をしてるような話が耳に入ってくるわけで、こういうことがあってはならないと。やっぱり、今課長も言われたけれども、10万円以上するような、いわゆるおりもあるわけでね、したがって、そこら辺のところの管理をきちっとしてほしいと、これも町民の税金だつていふ話を聞いております。ぜひそこら辺のところの管理についてはきちっとしていただきたいということです。

○議長（中井 勝君） 岩垣企画課長。

○企画課長（岩垣 廣一君） 議員御指摘のように、協力隊の経費の中で印刷費を使っている事業でございます。事業内容に合わせて皆さんからの意見も聞いているということも確認しておりますので、そういった内容についてはきちっと取りまとめて報告をさせていただきますようにしたいと思います。

○議長（中井 勝君） 西澤農林水産課長。

○農林水産課長（西澤 要君） おりの管理につきましては、先ほど申し上げましたが、貸出しの申出書によりまして手続を行っていただいているところがございます。中には、過去において貸しっ放しになっている事例もあるかもしれません。今後におきましては十分そのおりの管理を徹底して管理してまいりたいと思っております。過去の事例がどのようなものがあったかということについても、調査してまいりたいと思います。以上でございます。

○議長（中井 勝君） そのほかありませんか。

11番、中村茂君。

○議員（11番 中村 茂君） 総括部分と思ったんですが、14ページの報償費、浜坂認定こども園の整備検討委員会の件であります。これ、説明書の中では会議はしなかったって、たしか書いてあったんでしょうか。ただ、会議する、せんは別としても、検討委員はちゃんと委嘱をされたのかどうかということ。委嘱に伴って、現在の状況説明とかそんなための会議っていうのは必然的にせんといけんように思うんですが、全額の減額なのか、ちょっとその辺も確認してみたいと思います。

それから、同じくそのページの負担金補助、交付金、これは希望的な部分の意見なんですが、私立認定こども園環境改善等の事業補助金ですが、一つの民間の保育園ですが、とっても聞いたところではいい保育をしていると、そんなことを聞きました。決してうちの認定こども園が悪いというわけじゃないんですが。そういう中で、いい意味で、交流ってないんでしょうかということを知りたいと思います。それは、先生同士の交流も含めて、また各園児の、各年代全部というわけでもないけど、適当な年齢になったときに、交流をする事業を企画しているとか、そんなことはあるのかということを知りたいと思います。よろしくお願いします。

○議長（中井 勝君） 松岡こども教育課長。

○こども教育課長（松岡 清和君） 2点目の交流の関係については、後ほど教育長から回答させていただければと思います。

浜坂認定こども園の整備検討委員会につきましては、第2期の整備検討委員会から報告を受けて、それで議会に浜坂、現在地の東側の拡張案ということで御提案を申し上げて、現在その方向で進む方向には至っておりません。そういった段階で、整備検討委員会から手を離れまして、後は町で検討をとということがあります。整備検討委員会につきましては、基本的に位置が決定をしまして、建築計画に入る段階で再度整備検討委員会の協議をお願いしたいというのが主の内容であります。そういった部分で現在のところは委嘱に至っていない、開催もできていないという状況でございます。以上であります。

○議長（中井 勝君） 西村教育長。

○教育長（西村 松代君） 私立認定こども園との交流の件ですけれども、教師の交流については研修を一緒にしたりとか、その中でいろいろな意見を出し合っただけの交流は進

めております。子供たちの交流についてですけれども、事業計画、牧場公園に行って交流をしたりとか、3園の交流、公立こども園の交流もしております。私立がそこに入ってくるかどうかということですが、今後、交流について考えてみたいと思っています。今現在、はっきりとそこが、今までされてきたのかっていうことはちょっと申し上げられないので、ちょっと確認をさせてください。すみません。

○議長（中井 勝君） 11番、中村茂君。

○議員（11番 中村 茂君） 検討委員会については、そういう状況だから委嘱してないということがありました。今回の委員会の中で新たな候補地も出たりして、そういう部分では一步前進という気がするんですが、これだけ遅れて、こういう状況にある中で、委嘱したほうがよかったかどうかはちょっと別としても、非常に動きが、期間が長過ぎたという気がするんです。ですから、今こういう形で候補地が2つに絞られてきた中で、これを早期に決定して、それなりの手続で事をしないと、これがまた遅れると全体完成が絶対延びてきますから、そういう部分では、さっさっさとしてほしいんですけどね。ちょっと要望にもなるかも分かりませんが、早期に、本当にみんなが待ってる事業ですからね、当局もよく分かっていると思うんですが。やっぱりもう少しペースを速く、ちょっと言い過ぎかも分かりませんが、3年度の補正予算の中でも、僕は調査が、関連調査ぐらいが出てくるかと思ったら、どうもないような気がしますし、急がんといいん、もう本当に。それをちょっと改めて申し上げておきたいと思います。

それから、私立の認定こども園との関係、前向きでありたいと思いますし、僕は、ケーブルテレビが各認定こども園の放送をしてくれるんですね、結構家の中では楽しみに、自分のところ以外も、ああ、こんなことをしているのか、なかなか規律よくやっているとか、いい状況を見るもんですから、ぜひ交流しながら、うちの子供たちを、孫たちをどんどんどんどん伸ばしてほしいと、そういうところから質問いたしました。以上です。

○議長（中井 勝君） 松岡こども教育課長。

○こども教育課長（松岡 清和君） こども園の関係であります。先ほど申し上げましたとおり、第2期の整備検討委員会、現在地の東側を拡張する、もしくは北側を拡張するというようなことで、後は町で選定をということで、第2期の整備検討委員会の務めを終えたと私自身は理解をしております。そういった中で、再度こういったメンバーに改めて整備検討委員会を委嘱するのかということもありますし、こういった状況の中で、整備検討委員会に、じゃあ2案の中からどちらかだと、どちらですかというような検討をお願いするというようなこともあるかも知れませんが、最終的に整備検討委員会からは、位置決定についてはもう町に委ねるんだということでありましたので、以降、町で、委託料も計上したいというような提案もしたんですけども、それができなかった現状で担当課で検討を進めてきたということで、このたびの委員会の中で状況説明をさせていただきました。

たくさんの意見をお伺いして、これから町内部で協議をする中で、令和3年度早期に業務委託料等の提案ができるようにつなげていきたいということでお答えをしたとこでありますので、御理解をお願いするとともに、議員の皆様方の御協力をお願いをしたいと考えております。よろしくお願ひいたします。

○議長（中井 勝君） そのほか。

回答。竹内議員の回答ができそうです。

谷渕生涯教育課長。

○生涯教育課長（谷渕 朝子君） すみません、お時間いただきました。

人権教育振興費の講師謝金の件でございます。当初予定、45回予定しておりましたが、実際は39回となっております。回数的には6回の減にはなっておりますが、内容的に大きなイベント的な事業ができておりませんで、それで、結果的に20回分ぐらいの減となっております。

そして、文化財保護費の委託料の件でございます。北前船寄港地活性化事業としまして、諸寄港の路地誘導案内看板を設置をしております。先ほど設置済みと説明をしましたが、入札は終わっておりますが、実際の設置は今後になります。道の名称が北前みち、日和見小径、御輿みち、踊場小径、言いましたか、札幌みち、愛宕みち、諸寄駅みち、潮騒小径、岡の浜みちというように、18か所の設置をすることとしております。3月、今月中に終了予定でございます。

○議長（中井 勝君） それでいいですか。

8番、竹内敬一郎君。

○議員（8番 竹内敬一郎君） 初め、人権の学習会ですけれども、6回減だけでも、内容が濃いから20回分ぐらいの減だと、この表現の仕方がちょっと。じゃあ実際、その6回分の重要な中身は何ですかって聞きたいですね、これ。それが20回分に相当するという、何かこの引き合いというのか、何かこれがちょっと分かりにくいですね。中身をちょっと、重要であれば、6回分の中身を教えてください。それがなぜ20回に相当するのか、その比較がなぜそうなったのか。答えられるかどうか。

それと、看板の設置の18か所ですけれども、私、これ内容を聞いたかったんですが、日本遺産ですから諸寄北前船と麒麟獅子があると思うんですが、これは両方看板に作成されると両方が。そういう理解したらいいのか。

それと、最初に戻りますけど、図書館費の報酬で会計年度任用職員が採用されたと言われましたけれども、これが職務に就く、着任されるのはいつからになるのか、これも併せて説明をお願いいたします。

○議長（中井 勝君） 最後が聞き取れなかったけど。（発言する者あり）分かりましたか、谷渕課長。いいですか。

谷渕生涯教育課長。

○生涯教育課長（谷渕 朝子君） すみません、図書館費につきましては、再任用職員に

つきましては4月から、今年の4月から勤めていただいておりますが、この上がって
る人数につきましては、その採用のなかったこと、それから、現在勤務いただいでます
会計年度任用職員報酬の実績による時間外等を精査した結果の140万円の減となって
おります。

○議長（中井 勝君） 6回の内容の濃い部分。

○生涯教育課長（谷渕 朝子君） 濃い部分。

実際、近隣文化祭において例年発表会をしておるんですけども、今年度はDVDに発
表を撮りまして、当日はそのDVDをテレビ画面に流すだけになりました。いつもは、
午後から発表会として全員来てもらって、そこで大勢の方に来ていただいて発表を行
うんですけども、その発表会がなかったというのが一つあります。それから、いろん
な体験をしていただいているんですけども、その体験学習の中で、転地学習というの
を計画して、例えば岡山とかというところに研修に行くことをしておりますが、それ
が今年度はコロナの関係で、県外に出かけることができませんでしたので、町内で
代わりの事業を実施しております。それから、規模的にも調理実習、インドネシア
の方の調理実習、交流を兼ねての調理実習なんかをしておりますが、人数制限とか
もありますので、やはり多くの方に来ていただけないということもありますし、す
ごく曖昧な言い方となってしまいますが、全体的に関わっていただいている先生
方の、講師先生に対する報酬の実績減として、今回10万円の減をお願いをさせ
ていただきました。

○議長（中井 勝君） あと、看板。（発言する者あり）

課長、先ほど読んだあの資料を配付したら分かるっちゃうの。持った資料。

○生涯教育課長（谷渕 朝子君） 看板に……。

○議長（中井 勝君） だから、それ配付してくれたら、それが一番よく分かって、
いと違う。こういう内容だということ。配付してもいい、それ。

○生涯教育課長（谷渕 朝子君） 看板ともう一つ、漁港のところに設置している
看板がありますので、その看板……。

○議長（中井 勝君） いや、どういう内容かっていうことを聞いてるから。

○生涯教育課長（谷渕 朝子君） 内容ですか。

○議長（中井 勝君） それが配付できますか。

○生涯教育課長（谷渕 朝子君） 配付できます。

○議長（中井 勝君） じゃあ、それを配付するということでよろしいですか。

○生涯教育課長（谷渕 朝子君） はい、では、配付させていただきます。

○議長（中井 勝君） ということで。（発言する者あり）よろしいですね。

じゃあ、そのほかお願いします。

14番、谷口功君。

○議員（14番 谷口 功君） 11ページ、社会福祉総務費、1節の障がい者相談支
援員が欠員になっているということで減額だということですが、その欠員の理由は何でし

ようか。

それから、関連ですけれども、芦屋の医師住宅を取り壊してグループホームを建設すると、民間事業者が建設をするという話があったんですが、12月議会でしたか、それが、場所が変更になりそうみたいな報告があったように思うんですが、その後はどうなってるんでしょうか。

それから、15ページの保健衛生総務費で、負担金補助金で浜坂病院や老健に経営改善の補助金を出すということにしているんですが、これはコロナウイルス感染症に影響されて経営が悪化したと、その部分を負担するということは理解できますが、民間事業者、民間事業所への同じような支援が必要ではないかと思うんですが、どういうふうに考えておられるでしょうか。

それから、教育総務費か事務局費あたりで、GIGAスクールの研修費用が減額というようなことが出てるんですが、関連で2月の委員会資料でしたか、タブレットを児童生徒に持ち帰らせると、その要綱が示されていたんですが、私が読んでなかなか難しい内容で、これを子供たちや保護者の皆さんが理解できるんだろうかという疑問を持っていたんですが、この内容について徹底できているんでしょうか。タブレットがきちんと維持管理されると確信をされているんでしょうか、その辺りをお聞かせください。

○議長（中井 勝君） 中田健康福祉課長。

○健康福祉課長（中田 剛志君） 御質問の件で、11ページの相談支援員の欠員の関係であります。欠員の理由としましては、応募はあったんですけれども採用がなかったということで、なかなか資格自体が、保育士の資格または障害福祉サービス事業で3年以上の実務経験がある方ということで、資格的になかなか難しい部分もあったりする中で、採用がなかったということであります。

医師住宅のその後の関係ですけれども、12月16日の委員会、民生教育常任委員会におきまして、当初の計画は困難になったということで報告させていただきました。交換という話もあるということで説明させていただいたんですけれども、その後、大きくは進捗がないということでもありますけれども、地元には、中止になったということで、説明会開催させてほしいということをお願いしたんですけれども、回覧でいいということで、文書を作成しまして、その文書を回覧されたという状況であります。

保健衛生総務費の負担金の関係であります。浜坂病院なり老健への経営改善ということで上がってるわけなんです。一般の、民間の開業医の先生方のところに対しての支援ということだと思うんですけれども、町レベルではなかなか難しい問題ではないかと考えます。国の中でそういう支援が政策的に行われるようでしたら対応していきたいと思えます。以上です。

○議長（中井 勝君） 松岡こども教育課長。

○こども教育課長（松岡 清和君） 御質問いただきましたGIGAスクールの関係であります。タブレットの関係につきましては、2月中旬に全小・中学校に配付をさせてい

ただいたということで終了しておりますし、今議員がおっしゃられましたように、1月の委員会の中で、その資料で、どういうふうに活用していこうかということにつきまして、資料を提出をさせていただきました。それから、その中で、モバイルルーターの関係についてはもう少し貸与規程を考えて、改めて説明する必要があるんじゃないかということで今回3月の委員会の中で、規程等につきましての御説明を申し上げてきたところであります。何といたっても大事なものは、やっぱり先生が十分理解をして進めていけることができるのかどうかということがまず第一だと考えておまして、そういった研修を今しているところであります。それから、持ち帰りということの中も含めて、保護者の方の十分な理解が必要だということの中で、コロナの関係もありまして、説明会の日程を延ばしておったんですけども、来週、浜坂地域、それから温泉地域ということで保護者向けの説明会を予定しているということで、新しい取組ということで、その中でいろんな課題も出てくるかも分かりませんが、そういった課題を受け止めて、皆さんに理解をしていただく中で進めていきたいと考えておるところであります。以上です。

○議長（中井 勝君） 14番、谷口功君。

○議員（14番 谷口 功君） コロナで大変経営が厳しくなっているという介護事業者、あるいは事業所、この間、一番倒産件数が増えていると言われていています。実態は、公立の施設よりももっと民間事業者のほうが、いわゆるコロナによる通所だとか、そういうことに対する自己抑制が働いて利用が減っているということから減収になっていると言われていています。交付金でそれを支援するっていうのは可能だと思うんですが、それはどう考えていられるでしょうか。

それから、どうしてもコロナ対策を考えるなら、介護事業所が最もクラスターを発生させていると、全国的にですよ。ですから、本当にここに対する支援をきちんとするということと、やっぱりPCR検査を定期的に実施するという思い切った施策が必要なんではないかと思えますけど、その点はどのように考えておられるでしょうか。

それから、関連して、昨年6月頃だと思うんですが、厚労省が省令で、介護保険のいわゆる報酬を引き上げたという形にして、利用者に対して了解を得たら引上げをしてよろしいという、とんでもない省令が発令されてるはずなんです。その状況を把握されてるでしょうか。実際にどの程度の事業所、事業者が引上げを実施して、どの程度の人が利用料が引き上げられたのかということについて、把握されていたら御報告をいただきたいと思えます。

それから関連して、第1号被保険者の滞納者数、それから滞納処分をした件数が分かれば教えてください。

○議長（中井 勝君） 井上総務課長。

○総務課長（井上 弘君） コロナで経営が困難になっております介護事業所について、担当課長から国レベルでの制度がないと困難という御答弁をさせていただき中で、交付金で対応が可能ではないかという御意見をいただきました。本年度、令和2年度につい

ては、もう実施計画を提出済みで固まっているところでございます。新年度において臨時交付金の実施計画に組み入れて対応していくということは可能ではないかと考えます。

○議長（中井 勝君） 中田健康福祉課長。

○健康福祉課長（中田 剛志君） 介護事業所のPCR検査の関係であります。国がPCR検査を進めなさいということで通達が出てたと思うんですけども、それに基づいて、県でもPCR検査進めております。ただ、やっぱり感染地域ということでクラスターが発生しやすいところ限定しているということで、新温泉町についてはそういうものに該当しないということになってくるので、ただ、そのPCR検査、町ではどうかということにはなってくると思うんですけども、継続性の関係もあったりして、今後の検討課題だと考えます。

介護報酬の関係で、利用者に負担を請う中で、報酬自体を引上げということの改正がされておりました。以前も別の議員からも御指摘いただいて、おかしいと違うかというお話をいただいたわけなんですけども、国がそういう事業所を守るための制度ということで対応しているということで、各事業所がやっているということは聞いているんですけども、金額とか人数については把握していないという状況であります。

あと、滞納者の関係については、ちょっと今、手元に資料を持っておりませんので、後ほど報告させていただきます。以上です。

○議長（中井 勝君） そのほか。よろしいですか。

6番、森田善幸君。

○議員（6番 森田 善幸君） 先ほども認定こども園の整備検討委員会の報償費の質問が出ましたが、委員会資料の、民生教育の、今後、2候補地に絞られるということでしたけど、その中で最短の開園、工期予定というのが出ておまして、1か所は令和5年11月、もう1か所は令和6年8月と出とるわけですけど、これはいつ決定したら、このような時期になるという部分ですね、本当に、この問題はずっと長年続いておまして、一刻も早い解決が待たれるわけですが、いつ決まったらこの表に書かれた部分で開園できるのかということをちょっとお尋ねします。

それから、15ページの予防費の、需用費で予防接種ワクチン決算見込みによる減ということですが、これはインフルエンザの予防接種がコロナのことで、若い方といいますか、高齢者以外の方の接種の補助と思うんですが、どれぐらい見込みと、何人分ぐらい違いがあったのか、お尋ねします。

それから、12ページの福祉医療費の扶助費の減額ですが、各福祉医療費の決算見込みによる減と説明書にも書いてあるんですが、この辺り、コロナによる影響というものがどのぐらい考えられるのか、単なる決算見込みでの減額なのか、あるいはコロナでの影響もあったのか、その辺りを教えてください。

○議長（中井 勝君） 松岡こども教育課長。

○こども教育課長（松岡 清和君） こども園の最短開園工期というのは、委員会資料を

御覧になられての御質問だと理解をしております。その比較資料の中に最短開園工期（予定）と下に小さい字で書いてあって、大変見にくくて申し訳ないんですけども、令和3年6月、この段階で予算案が通って方向性が出たということを想定しての開園工期ということで御理解をお願いいたします。以上です。

○議長（中井 勝君） 中田健康福祉課長。

○健康福祉課長（中田 剛志君） 先ほどの介護保険の第1号被保険者の滞納者数ということで、12月31日現在ではありますけども、過年度分ということで、令和元年までの分であります。当初が514万円で64人でありましたけども、12月末現在で45人で350万円ということで、督促状出したり、訪問したり、納付誓約を取る中で対応しているという状況であります。以上です。

○議長（中井 勝君） 15ページ、どっちがいいか、予防費、そっちいっちゃらか、15ページ、聞いてないだかい。先に12ページ行こうか。じゃあ、先に12ページの分、行こうか。

中田健康福祉課長。

○健康福祉課長（中田 剛志君） ワクチンいろいろあるんですけども、ちょっと個別に増減については調べておりませんので、後ほど報告させていただきたいと思います。

○議長（中井 勝君） 12ページ、コロナの影響。後ほど。
暫時休憩します。

午前10時04分休憩

午前10時05分再開

○議長（中井 勝君） 再開します。

中田健康福祉課長。

○健康福祉課長（中田 剛志君） すみません、福祉医療費の関係であります。医療控えがあったかどうかというのは、本人で分からない部分ではあるんですけども、大きなところで乳幼児等の医療扶助費ということで、高校生の分が当初715万円ほどの予算を見込んでたんですけども、大きなところで250万円ぐらいの見込みになるということで、460万円ぐらいマイナスということになりますので、高校生の利用は少なかったのは大きいとこだと思います。そういう状況であります。以上です。

○議長（中井 勝君） 6番、森田善幸君。

○議員（6番 森田 善幸君） こども園のことですが、そうしましたら、6月までの予定といいますか、そこに提案できるまでのスケジュール的なものが、対議会、対住民とか、そういった面でどのようになっているかお尋ねします。

○議長（中井 勝君） 松岡こども教育課長。

○こども教育課長（松岡 清和君） 委員会の中でも申し上げましたけども、たくさん委員会の中でも御意見、御提案をいただきました。そういった御意見、御提案を庁舎内の

協議を経て、早期に業務委託料を提案するという形で予算提案をしたいということで申し上げてきたところでありますので、先ほどの案が6月の議会に、そういった提案ができればということで協議をして、次につなげていけたらと考えているところであります。

○議長（中井 勝君） いいですか。

そのほか。

12番、宮本泰男君。

○議員（12番 宮本 泰男君） 10ページ、企画費の委託費です、12、委託料ですね。

ここで業務委託料が919万5,000円とあるんですけど、この内訳が5項目あるんですけど。そこの内訳を知りたいんですけど、多分、地域おこし協力隊員が3名減の分が大きいと思うんですけど、金額を教えてくださいんですけど、内訳、金額を。

○議長（中井 勝君） 岩垣企画課長。

○企画課長（岩垣 廣一君） 10ページの委託料でございます。委託料全て減額でございますけれども、地域力創造アドバイザー招聘事業、これにつきましては、560万円の減額です。地域おこし協力隊につきましては、募集業務が93万6,000円。地域おこし協力隊のPR用品作成につきましては、すみません、PR用品につきましては、ちょっと金額を確認させてください。地域おこし協力隊の活動業務でございますけれども、地域おこし協力隊の活動業務につきましては、地域振興の分が180万円、店舗運営が85万9,000円でございます。（「PRそんなに要るの」と呼ぶ者あり）

○議長（中井 勝君） いいですか。取りあえず調べるんだね、PRの分は。

○企画課長（岩垣 廣一君） 大変失礼しました。PR事業が含まれておりますので……。

○議長（中井 勝君） ちょっと不確かな回答よりは、確かな回答が。

○企画課長（岩垣 廣一君） ちょっと確認して、すみません。

○議長（中井 勝君） 確認してからということですので、ここでちょっと暫時休憩します。25分まで。

午前10時11分休憩

午前10時25分再開

○議長（中井 勝君） それでは、再開をします。

じゃあ、答弁から。

中田健康福祉課長。

○健康福祉課長（中田 剛志君） 15ページの予防費の10節の需用費の医薬材料費の減額の関係であります。この内容につきましては、子供の定期予防接種の医薬材料費になっておりまして、いろんな種類があります。全体的に減ってるという中で、100万円の減額をするものであります。特にどのものが減額ということではなしに、全体的に

減ってるという中で100万円の減額をお願いするものであります。以上です。

○議長（中井 勝君） 岩垣企画課長。

○企画課長（岩垣 廣一君） 10ページの委託料の関係でございます。先ほど項目を述べまして、合計額が919万5,000円になってしまいました。地域おこし協力隊の募集業務を93万6,000円と申し上げましたけれども、募集のPR用品と合計の金額になっておりました。内訳といたしましては、募集業務が80万円、PR用品の作成業務が13万6,000円でございます。以上でございます。

○議長（中井 勝君） よろしいですか。

12番、宮本泰男君。

○議員（12番 宮本 泰男君） 地域の創造アドバイザー招聘業務というのが560万円という、総額大きいんですけど、この内容ですね、どういう事業を計画されとって、どのくらいの進捗状況であって、見込みで560万円使えなかったと、560万円いうたら大きいんですけどね。進捗状況はどうだったのでしょうか。1回もう事業、アドバイザー招聘ですので、何度かは招聘された。予定は何回で、何回実施、事業しなかったかということをお聞きいたします。

○議長（中井 勝君） 岩垣企画課長。

○企画課長（岩垣 廣一君） この地域力創造アドバイザー招聘事業につきましては、湯村温泉のまちづくりの事業でございます。令和元年度は同じように国の支援を受けておりますので、560万円で事業を行いました。令和2年度も引き続き同じ事業費で計画をしておりましたけれども、コロナの影響でそういった集まり等ができない。アドバイザーも来るのが難しいという中で、延期を続けておりましたけれども、やはり事業として、年間通しての事業でございますので、難しいということで、事業として落とさせていただいております。ちなみに、来年度につきましても、令和3年度上げてないわけなんですけれども、コロナの影響でまだ引き続き若干やりにくいということもありますので、次の年度という形で考えておりますし、まちづくりにつきましては、令和元年度に行いました事業を補助事業化するための、来年度は予算を計上しておりますので、そういった形の中で事業を進めているというところでございます。以上でございます。

○議長（中井 勝君） よろしいですか、宮本議員。

12番、宮本泰男君。

○議員（12番 宮本 泰男君） よく分からないんですけど。元年度は招聘事業は560万円は使われたわけですね。今年度は560万円、丸々残ってるという解釈でよろしいですね。分かりました。どうも。

○議長（中井 勝君） そのほか。

3番、河越忠志君。

○議員（3番 河越 忠志君） 今の関連なんですけども、先ほど説明された中で、ちょっと私が計算して、あと9,000円残ってると思ったんですけども、細分化された合計

も一緒ですから、1,000円単位でされてるんで、項目がこんだけしかなかったら、9,000円の差が出るのは、ちょっと変かなということで、しようもないことですが、お聞きしたいと思います。

それとあわせて、今御説明いただいた中でいくと、アドバイザーの招聘事業は、アドバイザーに来てもらうという費用だけではなくて、その活動全部を含んでという解釈で受け取ったんですけども、宮本議員はその中で招聘する部分にどれだけかかっているのかということをお聞きされるように私には受け取ったので、私もそれはちょっとお聞きしたかったので、要はアドバイザーに支払う部分で、あと、こちらで活動してもらう費用、その辺りについての予定というのは多分おありだったと思うので、お聞かせいただけますでしょうか。

○議長（中井 勝君） 岩垣企画課長。

○企画課長（岩垣 廣一君） アドバイザー招聘事業につきましては、事業としてマックスが560万円という中の1つの事業でございます。アドバイザーに来ていただいて、地元の方と色々な会議をしていただく、あるいは色々な現場を見ていただいたり、そういったこともしていただく、そんな会議を積み重ねる中で、一つのアドバイザーを交えたまとめをしていただく、こういった形でございますので、必ずしも報償費みたいな形ではございませんので、事業としての業務委託みたいなイメージでございます。以上でございます。

○議長（中井 勝君） 9,000円合わん。ちょっと。

○企画課長（岩垣 廣一君） 9,000円合わないということでございますが、地域力創造アドバイザー招聘事業が560万円、地域おこし協力隊の募集業務が80万円、PR用品の作成業務が13万6,000円、最後に、地域おこし協力隊の活動業務につきましては、地域振興の部分が180万円、店舗運営が85万9,000円でございます。以上です。

○議長（中井 勝君） 3番、河越忠志君。

○議員（3番 河越 忠志君） 分かりました。9,000円は、私が聞き漏らしておりました、すみません。

560万円なんですけども、一括で要は支払えるような格好になろうかという気もするんですけども、そうしていくと、委託する中身について、発注者側がどんなことを仕様書として書いて発注されるのか、また、そういったものはなくて、自由にこの中で計画してもらって、出来高の中で請求してくださいということになってるのか、委託の業態がちょっと分からないので、お聞きできますでしょうか。

○議長（中井 勝君） 岩垣企画課長。

○企画課長（岩垣 廣一君） 当然内容はございます。今ちょっと手元に、申し訳ございません、資料がございませんので、確認をさせていただきます。

○議員（3番 河越 忠志君） 後で聞きます。

○議長（中井 勝君） そのほか。

11番、中村茂君。

○議員（11番 中村 茂君） 総括の質問を行います。会計年度任用職員が今年の春から制度が開始されたことについて、1年間くくる中でトラブルはなかったのかということ。トラブルというのは、一つには、現場とそれを指示する職員との、そういうトラブルはなかったかどうかと。それで、割増し賃金というものは支払われた部署もあるかどうかということ。あんまりない感じはするんだけど、そういう事象はあったかどうかということ。あったとすれば、何人で、どれぐらいの時間で幾らぐらいが出せればいただきたいと思います。

それから、いろんな様々な場所で、公共施設の在り方というか、それがいろんな質問が出たと思います。その大本というのは、やっぱり公共施設の管理計画に基づく実施計画、この実施計画が、たしか令和2年度で定めるような動きだったように思うんだけど、令和元年か2年か、ちょっとうろ覚えですけど、その辺というのは実施計画に定めたんかどうかということを確認したいと思います。

それから、衛生費の部分で、私は北但の議員してますので、そういう中で、年に数回施設が止まる。その原因は水銀の、何ですかね、基準の値をもってして止まるという。これは安全面を考えてのよりきつい縛りをかけてますから、それはもういいことだと思うんですが、その要因が、やっぱり体温計が混入する、こんな体温計ですよ、それによって、あのでっかい施設が止まるんですよ。そういう中で、北但も対策を講じて、体温計だけ別で拠点回収するということで、何百本も集めとる。そういう中で、本町は1本だったんですよ。これは評価できるという部分なようであります。なぜうちが1本で済んだかということの原因なりが分かれば教えてほしいと思います。私もこの町は分別がしっかりしてる町だと思ってますから、そういう部分ではとても評価できると思う観点から聞いております。

以上、この3点をお願いします。

○議長（中井 勝君） 井上総務課長。

○総務課長（井上 弘君） まず、1点目の、会計年度任用職員制度が始まりまして、トラブルはなかったかということでございます。大きなトラブルはなかったと認識いたしております。ただ、今回コロナウイルスの関係で勤務の形態が、特に長期休業がある部署、そういった部署では、試行的にやっている部分が実際にコロナの関係で長期休業時の割当てが非常に難しい状況が起こったという点が1点だけございます。

それから、割増し賃金については、調べますので、少しお待ちいただきたいと思ます。

それから、公共施設の実施計画につきましては、もともと平成28年度に総合管理計画ができて、それに基づいて、その当時個々の計画を立てておりました。個々の計画については、最終の集約を今現在しておるところです。ただ、個々の施設、どの施設

を残してどの施設を統合するとか、そういった計画まではできておりません。今現在では、平成28年度に作成した総合管理計画の中で、大まかな施設のくくりの中で、将来的な方向を示しているだけでございます。

○議長（中井 勝君） そしたら、後で回答。

小谷町民安全課長。

○町民安全課長（小谷 豊君） 衛生費の関係で、水銀体温計の拠点回収について御質問をいただきました。拠点回収については、役場と支所とで、当町の場合は2か所で行っております。広報9月号でございましたけども、水銀の体温計等を混ぜないようにということで、お知らせ等もさせていただきました。そういう中で、我が町におきましては、拠点回収で1本であったということでございますけども、これは、当町の場合は、水銀体温計を缶、瓶だったと思いますけども、そういった折に、袋に入れて、分けて分別いただいておりますということがございますけども、他市町においては、そういうことがなされていないようでございます。そういったところが、本町の分別は非常に他市町に比べて品目も多いですし、住民の皆さんがきちっと分別いただいたということでございます。

ペットボトルの回収につきましても、非常に当町のリサイクルの成績がよかったということで、住民の皆さんにもお礼等、広報で申し上げたところでございますし、今後も引き続き、そういった分別については、住民の皆さんの協力の下にきっちりと資源化を図っていきたいと考えております。以上です。

○議長（中井 勝君） 中村議員、4回目ですから、御遠慮ください。

○議員（11番 中村 茂君） あっ、そうだ。失礼しました。

○議長（中井 勝君） そのほか。

1番、池田宜広君。

○議員（1番 池田 宜広君） 1つ目に、予防費、扶助費、不妊治療助成、これ、何名おられたかを教えていただきたいです。県との連動になってると思いますので。

その次に、こども園の報酬、これ専門職の方で、非常に募集してもなかなか難しいということのようです。これに関連しまして、ずっと前からあった懸案事項、年齢の隔たりの職員の解消にはつながってきているのかということをお伺いしたいです。

それと、全体的に協力隊員の件でございます。先ほど同僚議員からの質問の中の答弁にもありましたけれども、申込みすらないという部署の応募もあったように聞きました。なぜであったのか、募集の在り方の検討はどのようにされているのかということをお伺いしたいです。お願いをします。

○議長（中井 勝君） 中田健康福祉課長。

○健康福祉課長（中田 剛志君） 予防費の特定不妊治療費の助成であります。令和元年度、助成が31件ありましたが、令和2年度は11件ということに今現在なっております。そのうち妊娠数が4件、出生数が1件と。この3月、4月で出生予定が2件という

ことで聞いております。以上です。

○議長（中井 勝君） 岩垣企画課長。

○企画課長（岩垣 廣一君） 協力隊の募集についてでございます。今の補正予算で減額ということで提案をさせていただいております協力隊の募集に関する事業でございます。特に令和2年度から、これも交付金対応になるということで、募集業務を上げているところではございましたけれども、先ほど申し上げましたように、コロナの関係でできませんでした。この募集事業は、団体にこういった募集の手伝いをさせていただくということが一つありますし、かなりの全国的な、何ていうんでしょう、人気の高い、その代わり、有料のサイトと言いますか、紹介するところがございますので、そういったところの経費も含んでおります。こういった募集につきましては、近隣の市町も使っているという状況も聞いておりますし、そこからの応募については、通常のこういうホームページの応募よりも格段に多いということも聞いておりますので、そういった形を活用して、皆さんの多くの募集を図っていきたい、応募を図っていきたいと考えております。以上でございます。

○議長（中井 勝君） 西村教育長。

○教育長（西村 松代君） こども園の年齢の件なんですけれども、募集年齢を上げて、少しずつ職員を、保育士を採っている現状があります。まだ完全な解消には至っておりませんが、少しずつですが、解消に向けて採れているという現状でございます。

○議長（中井 勝君） 1番、池田宜広君。

○議員（1番 池田 宜広君） 中田健康福祉課長、これ実際、本当にこれだけの数だったかということが、実質、不妊治療しても申請、県に届けて、町に届けてということが、本当にそれだけであったのかということも中にはあると思うんです。私はい、僕はいという夫婦の方もおられるかも分かりませんので、できるだけ、やはり赤ん坊の泣き声というのは、この町にとっては相当大きな力になると思いますので、できる限りの支援というか、アピール、金額も含めてアップしてもいいのではないかと私は思いますので、この減が出るというのは、非常に寂しいと感じております。一つの例を挙げますと、1年間で100万円以上の不妊治療費がかかるというケースもあります。実例として、私のいとこでございますけれども、精子と卵子を出して冷凍保存ということもしております。1人できて、2人目には、お兄ちゃん、3年ぐらいかかるんだということで、その間もどうしても費用がかかるということも聞いておりますので、できる限りの支援、助成というのはしてやるべきかなと、していただきたいと思います。

それと、先生方の、専門職というのは非常に採用しにくいというところはあろうかとは思いますが、目の前に迫ってる今の3園の園長、それから、下の年齢がすごく少ないというのがもう現実で。例えば年齢を上げて採用に至ったとしましても、その方が即、園長ですよということって、非常に厳しい状況に落ちないのかと思いますので、バランスよく、今後のこの町を担ってってくれる子供たちに最大の教育の提供を求め

ておきたいと思います。

それと、協力隊員の件ですけれども、実績に応じての歳入になるので、来てくれたらありがたいという程度で、実際考えられてないのかなと。一経営者として、3名減、4名減、この町全体でなったとしましたら、その方々が大きく営業力を持ちながら、新温泉という看板を背負って、世に出ていってくれる部分もあると思いますので、プレゼンであったり、いろんな形で募集、お願いしてます、ホームページで出してますと言うだけではなく、面接においてでも、きちっとしたプレゼン、この町はこうだよと、この事業内容はこうだよということを、この町のすばらしさを十分にアピールしながら、面接官も面接をしてほしいと思います。

それと、もう1点、総括的なことにはなるかとは思いますが、各課、それぞれに諸課題があるかと思っています。幸いにもこの議会にも立派な課長をされた方々もおられますので、前任者等々の十分つないでもらって、今後のこの新温泉町を前に進めていただきたいと思いますが、いかがですか。

○議長（中井 勝君） 中田健康福祉課長。

○健康福祉課長（中田 剛志君） 少子化対策は、本当に町の大きな課題だと認識しております。国のほうの制度も拡充する部分もありますけれども、町は町レベルで制度について拡充をしていかなければならないと考えますし、また、PRについてもやっていきたいと考えます。以上です。

○議長（中井 勝君） 岩垣企画課長。

○企画課長（岩垣 廣一君） 協力隊についてでございます。議員御指摘のように、町全体の盛り上げる力を秘めていると考えております。先ほどの繰り返しになりますけれども、特に近隣の市町では、SMOUTというホームページというサイトになるんですけども、その有料のほうの契約を結ぶと、1人に対して一気に五、六人の応募があったという形も聞いておりますので、このような形も活用しながら行っていきたいと考えております。以上でございます。

○議長（中井 勝君） じゃあ、総括で町長に。

西村町長。

○町長（西村 銀三君） まちづくりの基本、将来の子供たちが、やはり主役になってくると考えております。改めてこの子育て環境を充実を図ります。

それから、協力隊員の在り方、この前から本当にいろいろな御意見をいただいております。御本人の目的、そして、町の本当に考えてる目的、こういったものが往々にして擦れ違うというのがこれまでの実態ではなかったか、そういう中で、地域に残っていただいている方もあるわけですけど、一方で、途中で辞めていく方もいるということで、その擦れ違いがなぜ起こるか、こういった点の反省が基本的に要するという具合に考えております。地域の方々と的人間的なつながり、こういったものがもっともっと不足しているような感じがしておりますし、地域おこし協力隊員の、本当に3年後に残っていただ

くという、そういう基本的なスタンスが国の目的でもありますので、そういったことをいろんな外部から入ってきていただくことによって、いろんな考え方、そういった考え方や発想、それから行動力、こういったものが、いいところはやっぱり見てあげて、それによって我々も学習するところはたくさんできると思います。そういった意味で、新たなそういう人材を入れていただくことで、地域の強力な活性化につながっていくとも思っております。そういった点で、地域おこし協力隊員、外からの力を上手に町の活性化につなげていきたいと思っておりますので、池田副議長のおっしゃるとおり、人材の生かし方、子供から外部の人、町内の人、そういった知識と経験を生かすように、この協力隊員の生かし方、活動の仕方を充実図るようにしていきたい、そのように考えております。

○議長（中井 勝君） こども園の関係。

西村教育長。

○教育長（西村 松代君） 本当に本町にとって子供たち、宝です。未来を担ってもらわないといけないと思っております。そのためには、やはり充実した教育、保育を提供していくということが大事になります。人を育てるために、やはり教諭、教員である人が子供を育てていくと思いますので、そういった充実に向けて本当にすごく課題だと思っておりますので、その年齢のところをしっかりと埋めていけるような研修も積んだりとか、いい形で子供たちに教育を提供ができるように努力してまいりたいと思っております。

○議長（中井 勝君） 答弁漏れの分かな。

岩垣企画課長。

○企画課長（岩垣 廣一君） 河越議員からの御質問の答弁漏れがございましたので、お答えさせていただきたいと思っております。

アドバイザーの招聘事業でございます。今年の内容でございますけれども、東京からのアドバイザーを8回招聘するという内容で、その内容につきましては、地元のヒアリング、それにワークショップ用の資料作成、当然成果としての資料作成を含むということになりますけれども、こういった内容を8回行うということが本年の業務でございます。以上でございます。

○議長（中井 勝君） ここで暫時休憩します。

午前10時54分休憩

午前10時57分再開

○議長（中井 勝君） では、再開します。

答弁漏れの分を回答をお願いします。

谷渕生涯教育課長。

○生涯教育課長（谷渕 朝子君） 竹内議員から御質問いただきました、北前船寄港地の委託事業でございます。お手元に2枚お配りしておりますが、こちらの具体的に2つサ

ンプルとして、1つだけ道の名前をつけさせていただいております。サイズとしましては、縦が33センチ、横が11センチとなります。ベースが白色で、素材がセラミックになります。文字が黒となっております。設置箇所につきましては、地図で、例えば神興みちでしたら、①、⑩とありますが、ここに2種類、2種類といいますか、ちょっと上の絵が変えてありますので、それぞれ入り口のところに埋め込みをさせていただきます。以上です。

○議長（中井 勝君） ということです。

そのほか。

3番、河越忠志君。

○議員（3番 河越 忠志君） 先ほどアドバイザーの件で御説明いただいたんですけども、私の受け取りとしては、旅費等を含んで、ペーパーのみ、要は資料であったり、報告書のみという感じがあるんですけども、単純に割り算すると1回70万円というような金額になるんじゃないかと思うんですけども、本町でもいろんな方に講演等いただいたりする場合でも、ペーパーはないにしても、資料を準備されて来られるということの中で、70万円というレベルの単価というのは、国の補助の関係で、もう決まったものとして認識されておられるのかどうか。そのほか、私が受け取りと違って、例えば現地でのいろんな別の何かワークショップする中で、材料とか、そういったものが含まれて、もっとそっちにもお金がかかっているからそんな高い金額ではないんだという御認識なのか、その辺りについてお聞きできますでしょうか。

○議長（中井 勝君） 岩垣企画課長。

○企画課長（岩垣 廣一君） 国の基準がございまして、内訳的には日数、1回来ますと2泊3日になります。その泊数や、例えば現地でのヒアリング、こういったものは時価になります。この金額自体はそれほど、それほど多くもないって言ったらかしいですけども、全体としては、金額割りは大きくございません。資料作成としての時間が若干多いということになりますので、今、議員御指摘の8で割ってという形でございまして単純にそういう金額になるんですけども、半分以上がどちらかという資料の作成業務という内訳の考え方でございます。以上でございます。

○議長（中井 勝君） そのほか。

9番、阪本晴良君。

○議員（9番 阪本 晴良君） 1点だけお願いいたします。15ページの浜坂病院の関係、老健の関係で、補助金がそれぞれ合わせて1億3,000万円ということでありまして。この間、民生教育の資料の中で、浜坂病院の先生が4月から、特に期待しておりました整形の先生が4月から着任されるということで、それぞれ誘致をされた関係者の方々、大変御苦労さまでございましたと思いますし、感謝を申し上げたいと思います。入院施設があって、整形の先生が来られるというのは、私は一番病院経営の中では主要な部分ではないかと思っております、大変ありがたいことだと思います。

今回、1億3,000万円の補助金が計上されておるわけですが、この財源の裏ですね、交付税算入なのか、本当の一般財源なのか、その辺のところはどうでしょう、お尋ねいたします。

○議長（中井 勝君） 井上総務課長。

○総務課長（井上 弘君） 調べて報告させていただきます。

○議長（中井 勝君） そのほかありますか。

〔質疑なし〕

○議長（中井 勝君） 暫時休憩します。

午前11時03分休憩

午前11時06分再開

○議長（中井 勝君） 再開します。

井上総務課長。

○総務課長（井上 弘君） 大変遅くなって申し訳ございません。御質問をいただきました保健衛生総務費の中の負担金補助及び交付金で病院の経営改善、それから老健の経営改善、それから新型コロナウイルスの感染症対策で、それぞれ合計いたしまして1億3,000万円の補助金が出ております。病院のコロナ対策につきましては、臨時交付金を充てる予定でございます。それから病院、それからささゆり、それぞれの経営改善の分については一般財源ということで、財調を使って補助するという形になります。

○議長（中井 勝君） いいですか。

そのほかありませんね。

お諮りいたします。質疑を終結し、討論を省略して採決したいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認め、採決をいたします。

本案を原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決されました。

暫時休憩します。

午前11時07分休憩

午前11時08分再開

○議長（中井 勝君） 再開いたします。

ただいま休憩中に御協議いただきましたとおり、議案第36号から議案第42号までの令和2年度特別会計及び公営企業会計、7会計の補正予算につきましては、一括上程

し、質疑、討論、採決は会計ごとに行います。

日程第3 議案第36号 から 日程第9 議案第42号

○議長（中井 勝君） 日程第3、議案第36号、令和2年度新温泉町国民健康保険事業特別会計補正予算（第5号）について、日程第4、議案第37号、令和2年度新温泉町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）について、日程第5、議案第38号、令和2年度新温泉町浜坂地区残土処分場事業特別会計補正予算（第4号）について、日程第6、議案第39号、令和2年度新温泉町温泉地区残土処分場事業特別会計補正予算（第4号）について、日程第7、議案第40号、令和2年度新温泉町水道事業会計補正予算（第5号）について、日程第8、議案第41号、令和2年度新温泉町下水道事業会計補正予算（第4号）について、日程第9、議案第42号、令和2年度新温泉町公立浜坂病院事業会計補正予算（第4号）についてを一括議題といたします。

上程議案に対する町長の提案説明を求めます。

西村町長。

○町長（西村 銀三君） 議案第36号、令和2年度新温泉町国民健康保険事業特別会計補正予算（第5号）についてから議案第42号、令和2年度新温泉町公立浜坂病院事業会計補正予算（第4号）についてまでにつきましては、それぞれ補正を行う必要が生じたので、御提案を申し上げるものであります。

内容につきまして、休憩中に担当課長が御説明を申し上げたとおりであります。よろしくお願いいたします。

○議長（中井 勝君） 内容につきましては、休憩中に担当課長から説明を受けておりますので、これから質疑に入ります。

議案第36号、令和2年度新温泉町国民健康保険事業特別会計補正予算（第5号）について、これから質疑に入ります。

質疑をお願いします。ありませんか。

14番、谷口功君。

○議員（14番 谷口 功君） 所得階層別の滞納者数、それから滞納処分をした数が分かれば教えてください。もし今分からなければ、予算審議までにその資料を提出してもらいたいと思います。

○議長（中井 勝君） 長谷阪税務課長。

○税務課長（長谷阪仁志君） 議員質問の滞納の状況でございますけども、手元資料を持ち合わせませんので、後日、報告をさせていただきます。

○議長（中井 勝君） いいですか。

じゃあ、後日提出をお願いします。

そのほか。

〔質疑なし〕

○議長（中井 勝君） ないようです。

お諮りいたします。質疑を終結し、討論を省略して採決したいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認め、採決いたします。

本案を原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決されました。

議案第37号、令和2年度新温泉町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）について、これから質疑に入ります。質疑をお願いします。

14番、谷口功君。

○議員（14番 谷口 功君） 後期高齢も同じように、滞納者数、それから処分数を教えてくださいと。同じように介護保険についても同一の資料を提出をいただきたいと思います。

○議長（中井 勝君） 中田健康福祉課長。

○健康福祉課長（中田 剛志君） 過年度分が当初が30人で99万8,546円なんですけども、12月末現在は14人で74万8,836円ということになっております。これにつきましても、訪問したりしておりますけども、納付誓約も取っております。所得階層別については、当初予算のときに説明させていただきます。よろしくをお願いします。

○議長（中井 勝君） あと、介護保険の分も。

○健康福祉課長（中田 剛志君） 介護保険についても、当初予算のときに説明させていただきます。

○議長（中井 勝君） じゃあ、よろしいですか。（「までにして言っとるが」と呼ぶ者あり）までにとのことです。までに。

○健康福祉課長（中田 剛志君） までに、はい。

○議長（中井 勝君） そのほかありませんか。

〔質疑なし〕

○議長（中井 勝君） お諮りいたします。質疑を終結し、討論を省略して採決したいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認め、採決いたします。

本案を原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決されました。

議案第38号、令和2年度新温泉町浜坂地区残土処分場事業特別会計補正予算（第4号）について、これから質疑に入ります。よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） お諮りいたします。質疑を終結し、討論を省略して採決したいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認め、採決いたします。

本案を原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決されました。

議案第39号、令和2年度新温泉町温泉地区残土処分場事業特別会計補正予算（第4号）について、これから質疑に入ります。

3番、河越忠志君。

○議員（3番 河越 忠志君） 昨年度3月の予算のときに、未登記の5万円ぐらいの土地があって、鑑定料30万円を計上されたんですけども、いろんな私以外の方からも、それは不合理ではないかという意見があったんですけども、補正に上がってきてないと思ってるんですけど、ちょっと処理についても、そのまま通過したように思ってるんですけども、どんなふう処理されたのかをお聞かせいただけますでしょうか。

○議長（中井 勝君） 山本建設課長。

○建設課長（山本 輝之君） 十字谷の未登記の処理でございます。予定どおり鑑定を行いまして、本人と協議をしまして、3月中に処理をする予定となっております。以上でございます。

○議長（中井 勝君） 3番、河越忠志君。

○議員（3番 河越 忠志君） 意見の場、この議会の中でも、そのまま通過したとはいいながら、決して通過した意識は多分皆さんの中にもないと思うんですよね。ということは、全て細かなものまで全部議会でそれを減額修正していかなきゃいけないのかなということを、私もとても深刻に受け止めています。というのは、ほかの件で、通過したらオーケーというお話が町長からも出ました。何かとっても、この場での意見というのがどうなのか、ある意味での可決されれば少数意見ということになるかもしれませんけども、そこら辺の重さということ、常に、僅かであっても全部こちらで修正せなあかんのかと思うと、何かやりきれない思いがしますけれども、どんなお受け取りをされたのか、お聞かせいただけますでしょうか。

○議長（中井 勝君） 山本建設課長。

○建設課長（山本 輝之君） 現在、土地取得する場合は、全て鑑定を入れているところでございまして、適正な価格を第三者に出していただくということでしておりますので、

それに沿って処理をさせていただいたというものでございます。金額の大小に関わらず、そうしていっているという方針でやっております。以上でございます。

○議長（中井 勝君） 3番、河越忠志君。

○議員（3番 河越 忠志君） 実際に国なんかの土地についても、鑑定はされていると思います。ただ、発注方法として、一定レベル、要は大きなものから小さいものまで、業務をされる側として採算の合うものから合わないものまで一括した形の中で、要は発注者側として、国として損失にならない、不合理にならないレベルで発注されてると私は認識しています。そういったことの中で、例えば顧問弁護士がおられるように、一括レベルでの発注、一定レベルの相談かけたり、実際にはお金を出してもらうような形の中で契約をされて、その中で細かなものについては処理していただいて、大きいものが発生したときには、そうではない発注の仕方、要は追加でお支払いするような形で、あまりにも5万円の土地に30万円の鑑定料かけて、適正でした、それが本町の財政状況から適切かということ住民の皆さんに説明、私からは到底できんなと思ってるし、実際の議論の中でもそういったレベルでの意見がこの議場であったと思ってます。議場であったけども、関係なしに、それがぱっとやられてしまうということについては、とてもやりきれない思いです。以上です。

○議長（中井 勝君） そっちいこうか。副町長か総務課長か。

じゃあ、西村副町長。

○副町長（西村 徹君） 予算審議の段階でそういった議論があったということと、今言われましたように、予算額と効果面ということもございますが、個々の事例によっての扱いということもありますので、御指摘については意見としてお受け止めさせていただきたいと思います。

○議長（中井 勝君） そのほか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） ないようです。

お諮りいたします。質疑を終結し、討論を省略して採決したいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認め、採決いたします。

本案を原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決されました。

議案第40号、令和2年度新温泉町水道事業会計補正予算（第5号）について、これから質疑に入ります。

質疑ありませんか。

〔質疑なし〕

○議長（中井 勝君） ないようです。

お諮りいたします。質疑を終結し、討論を省略して採決したいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認め、採決いたします。

本案を原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決されました。

議案第41号、令和2年度新温泉町下水道事業会計補正予算（第4号）について、これから質疑に入ります。質疑をお願いします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） お諮りいたします。質疑を終結し、討論を省略して採決したいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認め、採決いたします。

本案を原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決されました。

議案第42号、令和2年度新温泉町公立浜坂病院事業会計補正予算（第4号）について、これから質疑に入ります。質疑をお願いします。

14番、谷口功君。

○議員（14番 谷口 功君） 先ほど一般会計から経営改善の補助金が病院、老健、それぞれ4,000万円ずつ出ているわけですが、それで病院、老健、マイナス分が補填されるのでしょうか。実態はどういう状況でしょうか。

○議長（中井 勝君） 吉野事務長。

○浜坂病院事務長（吉野 松樹君） 今回の御指摘の件ですけれども、現実問題、今年度、コロナの影響だと考えておりますけれども、2月末現在で入院が前年度で18%の減、外来で26%の減、そのまま収益の数値に跳ね返っておりまして、今現在の決算見込みとしましては、医業収益で4億9,000万円程度と見込んでおります。この中で、昨年の決算額5億9,000万円からすれば、単純に1億円がコロナの影響かという思いであります。

そういったときに、今回、新型コロナウイルスの感染対策の補助金ということで、9月には1,560万円、そして、今回5,000万円ということで合計6,560万円の補助

金を頂いております。先ほど申しましたように、今年度の2月末現在の決算見込みと昨年度の決算額との差額1億円からすれば、大体もう少し、3,000万円ほどは足りないわけですが、ある程度の一定の支援いただいたということで、大変ありがたいと思っております。これと併せて、結果として、これまでから資金不足率ゼロにするために経営改善補助金ということで補助金頂いておりますけれども、当初の5,000万円、それから今回の4,000万円ということで9,000万円、こういった形で今年度は今回の補正でお願いするわけですが、そちらについても1億5,000万円、昨年と比べて9,000万円まで下がってきたと、そういったところは、こういったコロナの対策補助金を頂いた成果であろうかと思っております。大変ありがたいと思っております。以上です。

○議長（中井 勝君） 宇野ささゆり事務長。

○介護老人保健施設ささゆり事務長（宇野喜代美君） 失礼します。御質問の2月末現在で、実は純損失が2,458万円ほど生じております。資金繰りが大変厳しゅうございまして、一時借入金で何とかしのいでいるといったことです。また、コロナの影響ということで、通所リハビリテーションの短縮営業という中で、一般会計から140万円頂きましたけれども、結果的に今回補正で450万円ほど補正減ということにしております。

通所の明らかなコロナによる利用控えというのは見込めないわけですが、大体当初予算で18人、定員が20人なわけですが、18人を当初で見込んでおりましたが、現状でいいますと1日平均15人ということですので、約600万円ぐらい当初予算に比べますと減収になってる。そのうち140万円ほど頂いてますので、今回450万円ほど減額をしております。

入所につきまして、収益的には年度末までで2,000万円ぐらいは伸ばしてはきておりますけれども、リハ職を強化型をするために1人配置したこと、それから、会計年度の処遇改善と前払い含めて、費用も3,000万円ぐらい昨年度よりも増加しております。トータル1,000万円ぐらい現金が一借が結果的には増えているといったことで、年度末の決算見込みで計算しますと、減価償却もございまして、大体5,000万円ぐらい赤字かなといったことで見込んでおります。以上です。

○議長（中井 勝君） 14番、谷口功君。

○議員（14番 谷口 功君） 老健で、先ほど一般会計でも質疑したんですが、介護報酬改定については老健はどのように扱われてるのでしょうか。要するに、利用者の了解が得られれば報酬引上げができるという部分についての扱いを教えてください。

それから、結局、病院も老健も4,000万円では足りないというのが今の答弁だったと思うんですね。その点はどのようにお考えでしょうか。副町長なのか、総務課長なのか、よろしく申し上げます。

○議長（中井 勝君） 最初に、宇野ささゆり事務長。

○介護老人保健施設ささゆり事務長（宇野喜代美君） 通所サービス系の特例の加算のこ

とだと御質問の意図は受け止めていますが、実は登録者数で、ささゆりでいいますと約50人ぐらいいらっしゃいます。通所リハビリテーションのみなんです、そのうち一軒一軒訪問などをさせていただいて、中には、これは国が面倒見る話で何で自己負担をするのだというおうちが数軒ありまして、そのうち承諾を得られなかった方が1人だけいらっしゃいます。結果的にそれで、多少通所リハビリテーション、8月から取り始めたんですけども、盛り返してはきたんですけども、頼みに行くのも心苦しい中で、私自身も自己矛盾を抱えながら御依頼を申し上げたといったことです。お答えになったのでしょうか。なので、お一人だけは拒否をされましたけれども、なぜ感染対策に私たちの税金を使うんだ、利用者負担を求めるのかという意見が数名ございました。ごもっともだと思いますと言いながら、心苦しい御理解を求めてきたといったのが実態です。以上です。

○議長（中井 勝君） 井上総務課長。

○総務課長（井上 弘君） これまでから経営補助金につきましては、3条の収益的収支の部分で、繰出基準外ということで、赤字が発生しない範囲において補助金を出させていただいてるということで、これまでも病院事業との協議をしながら、今回の補正も上げさせていただいたところがございますし、また、今後におきましても、病院と協議をしながら対応してまいりたいと思います。

○議長（中井 勝君） 14番、谷口功君。

○議員（14番 谷口 功君） コロナの影響による減額分というのは、通常の経営改善対策とは全く違うと。特に医療、介護の直接の従事者の皆さんというのは、本当に自分自身が感染源になるのではないとか、そういう恐怖心と闘いながら業務に当たっていただいているわけです。そういう中に、経営上の負担までかけてはならないということから、コロナ対策による減収分についてはきちんと対応しようという考え方の下に補填が示されているわけで、ぜひそれは通常の経営改善の補助金とは全く違う見地から検討してもらいたいと思うんです。

○議長（中井 勝君） 井上総務課長。

○総務課長（井上 弘君） 今回の場合も、経営の部分の補助、それからコロナの部分は別に対応させていただいておりますので、今後もそういう対応をさせていただきたいと思います。

○議長（中井 勝君） そのほか。ないですね。

〔質疑なし〕

○議長（中井 勝君） お諮りいたします。質疑を終結し、討論を省略して採決したいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認め、採決いたします。

本案を原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決されました。

日程第10 議案第43号

○議長（中井 勝君） 日程第10、議案第43号、令和3年度新温泉町一般会計予算を議題といたします。

上程議案に対する町長の提案理由の説明は、去る2月25日の本定例会の冒頭に施政方針で明らかにされておりますので、省略をいたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております令和3年度新温泉町一般会計予算については、予算特別委員会を設置し、これに付託して審査することにしたいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認めます。よって、本件については、予算特別委員会を設置し、これに付託し審査することに決定いたしました。

お諮りいたします。予算特別委員会、委員の選任については、委員会条例第8条第1項の規定により、議長を除く15名の委員を指名したいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認めます。よって、予算特別委員会委員は、議長を除く15名の委員を選任することに決定しました。

暫時休憩をします。

午前11時32分休憩

午前11時33分再開

○議長（中井 勝君） 再開いたします。

次に、予算特別委員会の委員長及び副委員長の選任であります。委員会条例第9条第2項の規定により、委員会において互選となっております。休憩中に互選をいただいておりますので御報告いたします。

予算特別委員会委員長、1番、池田宜広君、副委員長、10番、岩本修作君が選任されました。

予算特別委員会は、会期中に御審査をいただきますようお願いいたします。

暫時休憩をします。

午前11時34分休憩

午前11時35分再開

○議長（中井 勝君） 再開いたします。

ただいま休憩中に御協議いただきましたとおり、令和3年度特別会計予算及び公営企業会計予算の10会計につきましては、一括上程いたします。

日程第11 議案第44号 から 日程第20 議案第53号

○議長（中井 勝君） 日程第11、議案第44号、令和3年度新温泉町国民健康保険事業特別会計予算について、日程第12、議案第45号、令和3年度新温泉町後期高齢者医療特別会計予算について、日程第13、議案第46号、令和3年度新温泉町介護保険事業特別会計予算について、日程第14、議案第47号、令和3年度新温泉町浜坂地区残土処分場事業特別会計予算について、日程第15、議案第48号、令和3年度新温泉町温泉地区残土処分場事業特別会計予算について、日程第16、議案第49号、令和3年度新温泉町七釜温泉配湯事業特別会計予算について、日程第17、議案第50号、令和3年度新温泉町浜坂温泉配湯事業会計予算について、日程第18、議案第51号、令和3年度新温泉町水道事業会計予算について、日程第19、議案第52号、令和3年度新温泉町下水道事業会計予算について、日程第20、議案第53号、令和3年度新温泉町公立浜坂病院事業会計予算についてを一括議題といたします。

上程議案に対する町長の提案理由の説明は、本定例会の冒頭に施政方針で明らかにされておりますので、省略いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております議案第44号、令和3年度新温泉町国民健康保険事業特別会計予算から議案第53号、令和3年度新温泉町公立浜坂病院事業会計予算までの10議案については、予算特別委員会に付託することにしたいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認めます。よって、議案第44号、令和3年度新温泉町国民健康保険事業特別会計予算から議案第53号、令和3年度新温泉町公立浜坂病院事業会計予算までの10議案については、予算特別委員会に付託することに決定いたしました。

暫時休憩します。

午前11時37分休憩

午前11時37分再開

○議長（中井 勝君） 再開いたします。

井上総務課長。

○総務課長（井上 弘君） 答弁漏れがあった件について御答弁申し上げます。

会計年度任用職員の時間外勤務についてでございます。令和2年4月から本年2月までの勤務分でございます。人数にいたしまして116人、時間にいたしまして4,076

時間、金額 4 7 5 万 9, 5 5 0 円という状況でございます。

○議長（中井 勝君） ということだそうです、中村議員。
暫時休憩します。

午前 1 1 時 3 8 分休憩

午前 1 1 時 3 9 分再開

○議長（中井 勝君） 再開いたします。

ただいま休憩中に御協議いたしましたとおり、令和 2 年度新温泉町一般会計補正予算（第 1 2 号）につきましては、休憩のまま内容説明を受けることにいたします。

暫時休憩します。

午前 1 1 時 4 0 分休憩

午前 1 1 時 4 5 分再開

○議長（中井 勝君） 再開いたします。

以上で、休憩中における令和 2 年度新温泉町一般会計補正予算（第 1 2 号）についての説明は終わりました。

○議長（中井 勝君） お諮りいたします。本日の会議はこの辺で延会したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認めます。よって、本日はこれをもって延会することに決定しました。

本日はこれで延会します。次は 3 月 2 4 日水曜日午前 9 時から会議を開きますので、議会議事堂にお集まりください。長時間お疲れさまでした。

午前 1 1 時 4 6 分延会
